

# 株式会社エヌ・ティー・ビー



## トキワ通信工業株式会社



㈱エヌ・ティー・ビー代表取締役の古徳勉氏を訪ねました。古徳勉社長は、昭和45年東京都世田谷区で当時としては珍しい軽自動車の屋台ラーメン店として事業をスタートしました。茨城同友会では、代表理事などを歴任、現在は現役員の相談役も務めていただいています。

料理界のエジソンを目指し、『夢とロマンの実現』を掲げて昭和46年、水戸市に『レストランキャンドル』をオープンさせて以来、「地域に貢献できる企業を作りたい」「全ての人材が人財」との思いで、『夢は必ず実現する』といい続け、地域を代表するラーメン店である「ちゃあしゅう屋」を中心に、イタリアンや和食など様々な業態の飲食店を運営して来ました。昨年来、新型コロナウイルスの感染拡大による大打撃で、現在も厳しい経営状況が続いています。しかし、そんな状況の中でも古徳社長は常に前を向き、歩みをとめていまして、「健康」をキーワードに、免疫力を高めるメニューの開発に力を入れ「水素ラーメン」など時代のニーズにあった商品開発に試行錯誤を繰り返しています。「これまでも沢山の危機を乗り越えて来た。どんな変化にも対応しながら、これからも”夢とロマン”を実現する企業”を追求していく」古徳社長の熱い想いに触れ、我々も元気をいただきました！

### 会社概要

創業 :1971年11月

社員数:310名

業種 :外食産業 (和食・洋食・中華)

所在地:水戸市河和田町1丁目1509-2



※水戸支部では今期から  
会員訪問を実施しています。

トキワ通信工業㈱代表取締役の枝川浩氏、業務推進統括部の和知文博氏を訪問しました。トキワ通信工業㈱は、昭和45年(1970年)、枝川浩社長が電気通信設備工事を主な業務として立ち上げました。

登録電気通信事業者の設備工事及び保守業務、又、受配電設備などの電気設備工事、セキュリティ及び通信ネットワーク等のシステム構築、シャープ太陽光発電・蓄電池などの設備工事を取り扱っています。長年の実績から、コロナ禍でも売り上げを落とすことなく、安心・安全・信頼のある工事を提供されています。

枝川社長は、平成元年(1989年)に茨城同友会へ入会。理事や水戸支部幹事などを歴任されて来た同友会の大先輩です。「商売していくのに一番大切にしていることは『技術力』。トキワ通信工業がなくてはダメと言われる会社であり続ける」と熱く語ってくださいました。

今期から、水戸支部には、枝川社長に代わって、和知部長が所属されます。一緒に学びあっていけることを楽しみにしています！

### 会社概要

創業 :1970年3月

社員数:14名

業種 :電気工事業(特定建設業)

電気通信工事業・

消防設備工事業(一般建設業)

所在地:水戸市笠原町1430-1



No.303号 2021年9月30日

# DOYU IBARAKI



発行:茨城県中小企業家同友会

〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階

Tel:029-243-8230

Fax:029-243-7225

Mail:info@ibaraki.doyu.jp

## 2021年度幹部社員研修会 第3講・第4講



幹部社員研修第3講では、第2講に引き続き、理念の深掘りと、ケーススタディとして「架空企業の事例」を利用し、幹部としての自分の課題ではなく、会社全体の視点を持って、自社の現状の課題を抽出し、ディスカッションを行いました。

また、第3講では、2019年度幹部社員研修の08である(有)エターナルコーポレーションの立野博さんに参加いただき、ご自身の経験から、今期の受講生へ「社長と本気で向き合って、遠慮なく自分の意見をぶつけてみて欲しい」「同期同士で切磋琢磨しながら一緒に高みを目指して欲しい」という熱いアドバイスをいただきました。

更に、第4講では、抽出した課題を元に、課題解決のための方針策定に挑みました。第4講は緊急事態宣言中ということもありオンラインで開催、自社の現状の課題の抽出、課題解決に向けた方針を、意見交換を通して学び合いました。第3講に引き続き、第4講でも、2019年度幹部社員研修会の06である(株)あおばの柴崎令子さんに参加いただき、研修受講中の苦労や、計画を実践していく中での視点の変化などリアルなコメントをいただきました。柴崎さんから「現状を見つめ直して、出て来た課題について社長と話すときには自分の意見を素直にぶつけてみて欲しい」というアドバイスがあり、今期の受講生の皆さんも真剣に耳を傾けていました。

茨城同友会会員数 291名

9月14日理事会時点

支部	日立	県央海浜	水戸	南西	県西	ドラゴン
現会員数	35	27	108	63	28	30
2021年度支部目標	55	35	120	74	33	35

支部例会に  
参加しよう！！  
ゲスト参加大歓迎！！

## 十月例会

- ・日立支部 10/6(水)「3人で売上3億円！躍進する3Kデザイン」久保本祐介さん
- ・県央海浜支部 10/28(木)「新緑の巨人になるために」小宮敦士さん
- ・水戸支部 10/27(水)「あの会社、広告やめるってよ。」関口裕輔さん・磯崎俊成さん
- ・南西支部 10/26(火)「未来は現在の仕事の延長線上にはない！」青木恵之さん
- ・ドラゴン支部 10/14(木)「人事制度を作ってみましょう！」大野順市さん

## 日立支部

8月4日(水) 日立地区産業支援センター・Zoom同時配信  
報告者:磯崎 正悟さん ワンダフルパートナー  
『ワンダフルパートナー-BLACK! ~正悟の復活物語~』



日立支部8月例会は、ワンダフルパートナー代表の磯崎正悟さんにご報告いただきました。ドッグトレーナーとしての自信はあったもののなかなか経営の方はうまくいかず、社長の学校があるよと、同友会に入会と同時に指針を創る会を受講。経営理念を形だけつくったが実際、自分にお客様にどのようにと更新し続け、固定概念に捕らわれない発信と新たな取り組み、相手との距離感を大切にしていることをお伝えしていただきました。  
(レポート:高橋秀幸さん)

## 南西支部・県央海浜支部合同

8月24日(火) Zoom配信  
第21期経営指針を創る会卒業生による実践報告  
『経営指針の存在意義 ~経営指針を創る会を受講して~』



南西支部・県央海浜支部合同8月例会は、昨年経営指針を創る会を受講した、南西支部の㈱磯田オート登坂社長、㈱小宮造園小宮社長、㈱あおば宇田川社長、すず喜総合法律事務所鈴木所長の4名によるパネルディスカッションでした。第21期はリモートでの受講がメインとなり、対面式ではなく受講生と委員の方々のコミュニケーションがうまくとれるか心配な時もありました。半年間という短い時間ではありましたが、自社に対する考え方を深堀していくには大変貴重な時間を過ごせたと感じています。グループディスカッションでは「会社の存在意義」をテーマに、地域社会貢献、困っていることをお手伝いできる、感謝をいただけるなど、企業が重要とされていることを重要視できるような意見が多くでした。



経営理念は絶対に必要というものではないと思いますが、自社のことを多種多様な人に簡潔かつ魅力敵に伝えるための必要なアイテムではないかと思えます。創ってからがスタートである経営指針。これから先幾多の局面にぶつかることもありますが、経営指針をもとに地域社会への貢献を目指していければと思います。  
(レポート:高村 尚志さん)

例会等行事のお申し込み・ご連絡には【e.doyu】をご活用ください!!



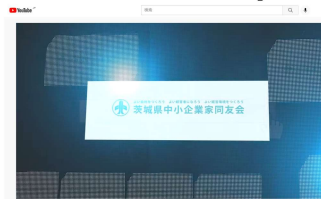
例会開催のご案内などメールが届いていない方はいませんか？  
IDやパスワードが分からなくなりました方はいませんか？  
ぜひ一度ご確認をお願い致します。お問い合わせは事務局まで！

<https://ibaraki.e-doyu.jp>



## 広報委員会ぶちおんらいんセミナー

8月2日(月) Zoom配信  
コメンテーター:斎藤 智一さん (株)エース自動車 専務取締役  
『YouTube広告デモンストレーション&コメントリー』



広報委員会では茨城同友会の知名度向上を目的としてYouTube広告事業を行っています。8月2日にはZOOMを利用し「おんらいんぶちせみなー」と題して、実際のYouTube広告登録作業を公開し、自社にてYouTube広告を取り入れられている㈱エース自動車の斎藤智一さん(日立支部)にコメントリーをしていただきました。

斎藤さんからは、視聴者層や視聴媒体(パソコンやスマートフォン、テレビなど)に合わせた動画づくりの工夫についてや、広告を行う地域や時期に合わせてコストを選択することが必要といった戦略についてのお話がありました。

広報委員会ではYouTube広告を地域別に行っており、その結果を公開いたしません。ぜひ自社の宣伝活動にもご活用ください。  
(レポート:白土正博さん)

## 第9回いばらき中小企業経営フォーラム 2021.11.11(Thu)

### 『志高く、事を成す。』

第1部 実践報告 **生きるをつなぐ ~強靱な企業作りへの挑戦~**  
稲毛田 英樹さん (株)三和食鶏 代表取締役

第2部 特別対談 **志はなぜ必要なのか？ 事を成すためには何が必要なのか？**  
稲毛田 英樹さん (株)三和食鶏 代表取締役  
×  
鬼澤 慎人さん (株)ヤマオコーポレーション 代表取締役



「聴く」だけじゃない、  
「全員参加型」オンラインフォーラム

■参加費3,000円 ■締切11/5(金)まで  
お申し込みは事務局まで(^)/

ゲスト参加  
大歓迎!!

【編集後記】会員の皆さまにはいつも会報誌作成にご協力いただきありがとうございます(\*^-^\*)  
昔から朝が弱くアラームつけても起きられなかった私が、8月頃から始めた4時起床の朝活。美味しいコーヒーを自分のために淹れて、朝日を感じながらのストレッチ。張り切って家事をするわけではなく、静かに自分と向き合い、自分のためだけに使う時間。きっかけは、素敵女子がSNSで紹介して「人生を変えるモーニングメゾット」という本に出会ったことでした。「日常」に追われる毎日から「理想」を追いかける毎日へ！この表紙のフレーズがストレートに胸に刺さり即読み。ドキとしたのが、【ほとんどの人は、起きるのに抵抗してスヌーズボタンを押す。しかしこれは「理想の人生を目指して意識的に生きるよりも、ベッドで寝ている方がいい」と宇宙に向かって宣言しているようなものだ。】という文でした。つまりは朝目覚めた時点ですでに敗北宣言。そう思うとなんだか悔しい。今日1日をポジティブに始めるか、ネガティブに始めるか。それはいつでも自分次第。無意識の行動を積み重ねて過ごすのはもったいないことに気がついた。...私は私の未来のために1日を意識的にコントロールしたい！ありがたい自分に少しでも近づきたい！そのために必要なのは明確な目標と、なんとなくの毎日からの脱却。明日も早起きを楽しみます♪(Shimo)